**29年度　重点取組事項 ①**

**車両動線の確保による、長距離ドライバーの待機・荷下ろし時間の短縮**

資料１－２

青果大通りの混雑解消と車両動線の確保

■　目的

　○　市場内道路での積み込みや荷下ろしをせず、効率的に積み下ろし作業ができるよう、車両動線の見直しを検討していきます。

■　平成29年度 青果大通り調査（H29.8.1　AM4：30～）

　〔参加者〕：指定管理者、北果、大果、青果組合、大阪府

○　青果大通りに荷物が溢れ、通り抜けできない状況（大型車両が大通りをバックにて進入）

○　青果大通り中央付近でカラーコーンとバーによる「車両通行止」の表示

○　パレットが青果大通りにはみ出して置かれている状況

　⇒　写真参照（P2～P6）

【青果大通り】

　○　産地からの荷を積んだトラックがセリ場へ荷を下ろすために通行・停車する場所

　○　仲卸業者がセリ場の荷を店舗まで運搬、荷捌きするためにフォークリフトやターレットで通行

■　改善策

○　青果卸・仲卸組合と協議し、指定管理者がパレット一時保管スペースのライン引き（幅4.1ｍ、全長307.5ｍ）を29年11月末に実施し、一時保管のルールを再度周知

○　荷物のはみ出しがなくなり車両通行もスムーズになった

○　指定管理者において不用なパレットの受入・処分

　　⇒　写真参照（P2～P6）

■　今後の取組み

　○　青果大通りへのセンターラインの明示やせり台の移動等については、必要性・効果を検討し、引き続き推進連絡会議テーマ別会議にて協議

　　⇒　写真参照（P7）

**＜対策前＞**



青果大通りに荷物が溢れ、通り抜けできない状況

**＜対策後＞**



**＜対策前＞**



青果大通りを通り抜けできないため大型車両がバックにて進入

**＜対策後＞**



**＜対策前＞**



青果仲卸側黄色ライン（３パレット分）→線が擦れて境界が不鮮明

**＜対策後＞**



**＜対策前＞**



青果大通り中央付近に「車両通行止」の表示

**＜対策後＞**



**＜対策前＞**



パレットが青果大通りにはみ出して置かれている状況

**＜対策後＞**



**▸今後の対策：せり台の移動等**

**＜果実のせり台＞**



**＜野菜のせり台＞**

